

【0018】
【表3】

[illegible]

	比較第1	比較第2	比較第3	比較第4	比較第5	比較第6	比較第7	比較第8
成産調整システム(使用性)	0	1	7	9	0	1	3	3
原用調整システム(使用性)	10	18	14	10	18	13	17	14
調整システム	x	x	⊗	⊗	x	○	○	⊗

【0019】
【表4】

ま、昭和法により園数の削減を要した。なお、校庭は、ほとんど園数が減少しないが、全く園数が減少しない。x:ほとんど園数が減少しないが、全く園数が減少しない。

【0018】本発明は、以下に示す3段階の基準
①内蔵力を評価し、得られた結果を以下の3段階の基準
②に基づいた。なお、以下の工程のうちない〇のもの
を省略と判定した。

【0019】

【0014】
0・国を愛する心を育てる。

○：顯著な差が認められる。
○：差が認められる。

[illegible]

社名第1	比率第1	比率第2	比率第3	比率第4	比率第5	比率第6	比率第7	比率第8
2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
0.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0	6.0	10.0	10.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	10.0	0.0	0.0
0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【0017】
【表2】

【0024】
【表8】

	皮膚刺激テスト(使用性)	使用感テスト(使用性)	防風カマス
実施例11 実施例12 実施例13 実施例14 実施例15 実施例16 実施例17 実施例18 実施例19 実施例20	0	10	X
	0	18	○
	0	17	○
	0	17	○
実施例14 実施例15 実施例16 実施例17 実施例18 実施例19 実施例20	1	15	◎
	1	16	◎
	2	12	◎
	2	13	◎
	2	10	◎
	3	3	◎

【0028】これらの結果から、基本となる比較例8の乳剤に1, 2-ベンチンリオールと1, 3-ブチレンジリコールをそれぞれ単独に配合した乳剤、即ち、比較例10~18に比べ、1, 2-ベンチンリオールと1, 3-ブチレンジリコールを組み合わせで配合した乳剤、即ち、実施例11~20が皮膚刺激テストにおいて刺激性が低く、また使用感テストにおいては使用感が高く、防風カマスにおいては防風効果が高いことが示された。

【0029】

【発明の効果】以上記載のごとく、この発明は、使用性と安全性と防風性に優れた化粧料を提供することができる。

フロントページの図

072発明者 佐藤 直典
神奈川県小田原市善社611番地1号